

西宮市立中央病院 2018 年度第 6 回治験審査委員会議事録概要

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2018 年 11 月 6 日 (火) 午後 5 時 15 分～午後 5 時 43 分 西宮市立中央病院 3 階 第 1 応接室</p>
<p>出席委員</p>	<p>池田 聡之、桧垣 直純、堀野 次郎、正木 知宏、依藤 泰子、芝 奈穂美、寺裏 裕子、藤原 武弘、中島 武彦、橋本 秀一</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題① 株式会社新日本科学 PPD (治験国内管理人) の依頼による中等症から重症のクローン病患者を対象とした SHP647 の第Ⅲ相導入療法試験 (審議)・治験依頼者から提出された治験実施計画書等資料に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題② 株式会社新日本科学 PPD (治験国内管理人) の依頼による中等症から重症のクローン病患者を対象とした SHP647 の第Ⅲ相維持療法試験 (審議)・治験依頼者から提出された治験実施計画書等資料に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題③ 株式会社新日本科学 PPD (治験国内管理人) の依頼による中等症から重症の潰瘍性大腸炎患者を対象とした SHP647 の第Ⅲ相導入療法試験 (審議)・治験依頼者から報告された安全性情報 (治験薬副作用症例報告書：1 リスト分) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題④ 株式会社新日本科学 PPD (治験国内管理人) の依頼による中等症から重症の潰瘍性大腸炎患者を対象とした SHP647 の第Ⅲ相維持療法試験 (審議)・治験依頼者から報告された安全性情報 (治験薬副作用症例報告書：1 リスト分) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑤ 株式会社新日本科学 PPD (治験国内管理人) の依頼による中等症から重症の潰瘍性大腸炎又はクローン病患者を対象とした SHP647 の第Ⅲ相継続投与試験 (審議)・治験依頼者から報告された安全性情報 (治験薬副作用症例報告書：1 リスト分) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 (審議)・説明同意文書、治験参加カード等の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>(次ページに続く)</p>

議題⑥ ファイザー株式会社からの依頼によるオピオイド基礎療法を受けているにもかかわらず骨転移によるがん疼痛を有する患者を対象とした Tanezumab 皮下注射の鎮痛効果および安全性を評価する第3相多施設共同無作為化、二重盲検、プラセボ対照比較試験

(審議)・治験依頼者から報告された安全性情報(個別報告共通ラインリスト:1リスト分)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑦ ファイザー株式会社の依頼による日本人成人の慢性腰痛症患者を対象とした Tanezumab の第3相試験

(審議)・治験依頼者から報告された安全性情報(「治験薬 外国における製造等の中止、回収、廃棄等の措置 報告書」および個別報告共通ラインリスト:2リスト分)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

(審議)・治験実施計画書等の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑧ 片頭痛患者を対象とした LY2951742 の第II相試験

(審議)・治験継続承認から1年を経過することから、本治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑨ 片頭痛患者を対象とした LY2951742 の長期投与試験

(審議)・治験継続承認から1年を経過することから、本治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題⑩ 軽症～中等症の活動性潰瘍性大腸炎患者に FE999315 を8週間投与した際における有効性及び安全性を評価する第III相、多施設共同、無作為化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較試験

(審議)・治験依頼者から報告された安全性情報(未知・重篤副作用等の症例一覧:3リスト分)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

以上